

地域ぐるみ環境ISO研究会

活動理念 地域の自然を残し、持続可能な地域づくりのため、新しい環境改善の地域文化を創造する。

【1997年11月】
エコタウン事業を
きっかけに6社で発足

旭松食品
オムロン飯田
多摩川精機
三菱電機
平和時計製作所
飯田市役所

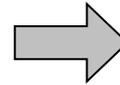
ISO14001の認証登録
を目標に活動開始。



【2000年1月】
6社全てがISO
14001を認証登録

名称を現在の「地域ぐるみ環境
ISO研究会」に変更。

「地域の自然を残し、持続可能な
地域づくりのため、新しい環境改
善の地域文化を創造する。」
を活動理念とし、
「点(事業所)」から「面(地域)」への
「ぐるみ運動」を展開する。



【2015年10月現在】
飯田・下伊那の多種多様な29の事業所
(従業員およそ7000人余)が参加

旭松食品・オムロンオートモーティブ・多摩川精機・
三菱電機・シチズン時計・飯田市役所・
井坪設備工業・TDK庄内・中部電力・八十二銀行・
盟和産業・飯田信用金庫・東日本システム建設・
光和・エコトピア飯田・アースグリーンマネジメント・マエダ・
化成工業・吉川建設・木下建設・原鉄・神稲建設・
南信共同アスコン・飯田商工会議所・夏目光学・
トーエネック・アイパックス・イワタニ長野・
おひさま進歩エネルギー

《 主な活動内容 》

発展

実施

上記1～4に加え、以下の内容を

1. ISO14001を認証取得し、維持するための技術及び知識を共有し、支援すること。
2. 事業所内の環境改善活動を通じて従業員・職員意識を市民意識までに高めること。
3. 飯田版ISOを構築し、小規模・個人事業所へ環境改善プログラムを提供し、支援すること。
4. 飯田市の展開する環境行政を支援すること。

- ・南信州いいむす21(地域版ISO)の構築・審査・取組事業所の支援(初級・中級・上級・ISO14001南信州宣言)
- ・地球温暖化防止一斉行動(ノーマイカー、ライトダウン、ノーレジ袋等について年2、3回)
- ・事業所見学会
 - ・プロジェクトチームによる温室効果ガス削減事業(会参加事業所間で省エネ診断実施)
- ・里山保全作業
 - ・ぐるみ通信(メールマガジン)の発行
- ・環境イベントへの参加
 - ・ISO相互内部監査の実施
 - ・環境教育等の検討
- ・地域ぐるみ環境講座
 - ・悩み事相談会
 - ・研修会・セミナーの開催等